

陳 情 文 書 表

<p>受 理 番 号 ・ 受 理 年 月 日 及 び 件 名</p>	<p>陳情第 136 号 (4. 3. 14) 王子公園再整備基本方針 (素案) に関する陳情</p>
<p>陳 情 の 要 旨</p>	<p>1. 市民への説明、市民意見を集める公聴会をひらき、市民・利用者の合意に基づく再整備にすること。 2. 大学誘致・立体駐車場ありきではなく、遊園地・プール・テニスコート・サブグラウンド等を廃止せず、時代に合った設備に改修をし、動物園の施設改善・拡充を基本とした整備計画にすること。</p>
<p>陳 情 者 の 住 所 及 び 氏 名</p>	<p>神戸市灘区 みんなの王子公園&動物園の会 呼びかけ人代表 野 中 裕 史</p>
<p>送 付 委 員 会</p>	<p>総務財政委員会</p>

令和4（2022）年3月14日

神戸市会議長 様

陳情者 野中裕史

住所： 神戸市灘区

みんなの王子公園&動物園の会

呼びかけ人代表 野中裕史

TEL:

携帯

王子公園再整備基本方針（素案）に関する陳情

神戸市が昨年11月に発表した「王子公園再整備基本方針（素案）」は、大学を誘致、立体駐車場をつくり、動物園の遊園地や、プール・テニスコート・サブグラウンドまで廃止するとしています。これには、多くの市民や利用者、子どもたちから心配の声があがり、神戸市がおこなった市民意見募集には、市民から1456通5632件の意見が寄せられています。

しかし、神戸市当局は、これだけの意見が寄せられているにもかかわらず、「大学誘致の必要性について住民らに丁寧に説明したい」などとして、大学誘致ありきの姿勢をかえていません。神戸市は、市民や利用者の多くの意見を受け止め、大学誘致ありきの素案は撤回するべきです。

王子公園、王子動物園の「再整備」をすすめるというならば、遊園地やプール、テニスコート、サブグラウンドなど多くの市民、住民、利用者らが利用している施設の更新や、基準以下となっている獣舎面積をひろげ、動物にとって快適な飼育環境にするための動物園スペースの拡張などSDGsが掲げる目標を基本にした改修等が必要だと思います。

住民や市民、利用者、そして動物たちによりそった「再整備」となることを望みます。

私たちは、市民に愛され、大切にされている王子公園・王子動物園の発展・充実を願い、以下の項目を陳情いたします。

【陳情事項】

1. 市民への説明、市民意見をあつめる公聴会をひらき、市民・利用者の合意にもとづく再整備にしてください。
2. 大学誘致・立体駐車場ありきではなく、遊園地・プール・テニスコート・サブグラウンドなどを廃止せず、時代に合った設備に改修をし、動物園の施設改善・拡充を基本とした整備計画にしてください。
3. 市立動物園での運営を継続し、大幅な入園料値上げにつながる民営化は行なわないでください。

総務財政委員会所管分は
陳情第136号

建設防災委員会所管分は
陳情第137号